

スポーツ医学研修会テキスト 第5版（2018年版）

※スポーツ医学研修会に出席される方は、テキストとして配布されますので、購入の必要はありません。スポーツ医学研修会への出席の有無に関係なく御入用の方は、下記の日本体力医学会事務局にご相談ください。

一般社団法人日本体力医学会事務局

〒112-0012 東京都文京区大塚 5-3-13 ユニゾ小石川アーバンビル 4階
学会支援機構内

Tel : 03-5981-6015 (学会専用)

Fax : 03-5981-6012 (学会支援機構)

E-mail : jspfsm@asas-mail.jp

一般社団法人 日本体力医学会学術委員会

スポーツ医学研修会テキスト

一般社団法人 日本体力医学会学術委員会

スポーツ医学研修会委員会編

第5版改訂に添えて

(一社)日本体力医学会スポーツ医学研修会は国民の健康・体力に関わる医科学的知識や技能を高め、適切な運動指導ができることを目指して開催されています。今年度は29回目となります。今まで長きにわたって東京慈恵会医科大学において執り行われていた本実習ですが、本年度より日本体育大学で実施されることになりました。歴史ある本実習の名を汚すことなく、さらに発展していけるよう尽力する所存です。

本研修会はそれぞれ2日間の基礎コースと応用コースで構成されています。両コースともより実践的な内容が中心となっています。本研修会を全て受講し、修了試験に合格すると、「日本体力医学会健康科学アドバイザー」の称号を受けることができます。

本テキストは各担当講師の執筆原稿をオフセット印刷したもので、研修会の副読本として用いられます。活字や原稿の書式が不揃いで見辛い点もございますが、ご容赦いただければと思います。

本テキストが研修会参加者の健康・体力に関する医科学的知識や技能の習得の一助となれば幸いです。

平成30年6月吉日

(一社)日本体力医学会学術委員会
スポーツ医学研修会委員会
委員長 中里 浩一

【基礎コース】

1. オリエンテーション、有疾患に対する運動療法の考え方（含COPD、腎症）		
	鈴木 政登（（一社）日本体力医学会理事長）	1～10
2. 高次脳機能と運動	八田 有洋（東海大学）	11～21
3. メタボリックシンドロームの病態と保健指導		
	大野 誠（日本体育大学）	22～38
4. 循環と運動	成田 和穂（日本体育大学）	39～49
5. 幼児期および成長期における運動指導について		
	近藤 智靖（日本体育大学）	50～57
6. 運動、栄養、生活習慣病について		
	蕪木 智子（大東文化大学）	58～67
7. 運動処方基礎	碓井 外幸（東京国際大学）	68～92
8. 運動器疾患に対する運動療法		
	宮川 俊平（筑波大学）	93～105
9. 心血管疾患の運動療法および服薬者の運動時注意点		
	橋本 通（昭和大学藤が丘病院）	106～117
10. 筋骨格系組織と運動	田中 喜代次（筑波大学）	118～128
	大須賀 洋祐（（地独）東京都健康長寿医療センター研究所）	

【応用コース】

1. 運動処方実習 (a)	中里 浩一、岡本 孝信（日本体育大学）	129～137
2. 運動処方実習 (b)	鈴木 政登（東京慈恵会医科大学）	138～146
	西澤 美幸（株式会社タニタ）	147～156
3. スポーツ傷害予防実習	石山 信男（修盟）（日本体育大学）	157～165
	清田 寛、須永 美歌子（日本体育大学）	166～176
	太田 眞（大東文化大学）	177～185